



国際ロータリー第2630地区 岐阜 Aグループ
岐阜中ロータリークラブ

Weekly Report

クラブスローガン

繋がりを深め、未来を拓く

2025-26 RI会長メッセージ
よいことのために手を取りあおう

令和7年10月24日(金)

第1519回例会 第1433号

会 長 大橋哲也
幹 事 安澤嘉崇
発 行 公共イメージ委員会
例 会 火曜日 12時30分
会 場 ホテルグランヴェール岐阜
事務局 岐阜市神田町2-2
電 話 058-264-9235

岐阜西 RC・岐阜中 RC 合 同 例 会

会 長 挨 拶

岐阜西 RC 会長 横山俊明様



皆さん、こんにちは。先ず、はじめに、本日のゲストをご紹介します。今年度、岐阜 A グループガバナー補佐、原尾勝様です。原尾様にはこのあとの合流調印式の立会人として、後ほどお言葉を頂戴したいと思います。

本日は、岐阜西ロータリークラブ、岐阜中ロータリークラブ合同例会となります。こうしてたくさんの会員が集まっての例会も久しぶりのことです。活気があってよいなあと感じます。

10月も後半に入り、だいぶ気温が下がってきました。非常にさわやかに感じる気候ですが、寒暖差が激しいようですので、風邪等にご注意いただきますようご自愛願います。

さて、土曜日は朝9時30分からテ

レビの前に釘付けになっていた方も多かったと思います。私もその一人ですが、ドジャースの大谷選手の投打の大活躍に。凄かったですね。その瞬間をドキドキしながら見ていた感動が今でも残っています。

また、今日は、両クラブにとって合流調印という世紀の時を迎えます。皆さんとその感動の時を迎えることができることをうれしく思います。

岐阜中 RC 会長 大橋哲也



皆様、本日は「岐阜中ロータリークラブ」と「岐阜西ロータリークラブ」の合流調印式に、原尾勝ガバナー補佐、そして両クラブの会員の皆様にご列席いただき、誠にありがとうございます。この合流は、両クラブが長きにわたり培ってきた歴史と伝統、そして、何よりも地域社会への奉仕の精神を一つにし、より大きく、力強い奉仕の力を、ここに調印される合意書は、単なる

書面ではなく、未来の岐阜のロータリーを担う私たちの「志」の結合を象徴するものです。

さて、奇しくも本日、政界においても、自由民主党と日本維新の会が、我が国の未来を切り拓くための政策調印を行うという報道がございました。立場の違いを超え、日本の抱える課題を解決するために「合意」し、新たな協力体制を築こうとするその姿は、私たちロータリークラブの合併にも通じる、重要なメッセージを投げかけていると感じております。すなわち、「大きな目標」の実現のためには、これまでの「枠」を超え、時には「身を切る」覚悟で、「新たな価値観」や「多様な力」を「統合」していくことが不可欠である、ということです。

私たち二つのロータリークラブも、これまでの歴史や慣習に敬意を払いながらも、互いの「強み」を結びつけ、「新しい奉仕の形」を創造していく必要があります。

自由民主党と日本維新の会が、食料品の消費税率引き下げや企業・団体献金の廃止など、国政レベルでの「大きな変革」を目指すように、私たちも、これまでの奉仕活動をさらに深化させ、地域社会に「新たな希望」と「具体的な貢献」をもたらすための活動を

前 例 会 の 記 録

第1518回

2025年10月20日(月)

[点鐘] 12時30分

[ソング] 我等の生業

[ゲスト] 岐阜Aグループ

ガバナー補佐 原尾 勝様

[ビクター]

[出席] 会員総数22名(出席免除 1名)

本日出席13名 61.90%

[行事] 岐阜西 RC・岐阜中 RC

合同例会

「岐阜西 RC・岐阜中 RC

合流調印式」

担当 会長・幹事

次 回 予 定

第1520回

2025年11月4日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 第3回クラブフォーラム

担当 会長

展開してまいります。

両党が「政策実現」という共通の目標に向かって協力体制を築くように、私達も、「奉仕の理想」というロータリーの「コア・ポリシー（核心政策）」を共有し、一致団結して活動していくことを、ここに誓います。「新西クラブ」は、両クラブの知恵と情熱が結集した、まさしく「岐阜ロータリー界の新たな連立政権」であります。この強固な基盤のもと、会員一同、結束して、より大きな理想に向かって邁進していく所存です。

最後に、本日ご臨席いただきました皆様、そして、合流にご尽力いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げますとともに、新クラブが地域社会においてさらに輝かしい奉仕の歴史を刻んでいくことを祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

岐阜西 RC・岐阜中 RC 合流調印式



調印後 挨拶 岐阜西 RC 会長 横山俊明様



ただ今、この調印文書を見ていますと、非常に感慨深いものがあります。

この私が入会した19年前47期の時でした。その時の会員数が64名です。それ以降、減少が進み、現在41名です。また、岐阜中ロータリークラブが現在22名です。本日のこの調印をもって、来年7月1日よりここにいらっしゃるメンバー全員がひとつになって、63名のクラブとしてスタートできる道筋ができました。

本日を迎えるにあたっては、両クラブでいろいろな議論が交わされたと思います。改めて両クラブの会員の皆様に感謝申し上げます。これからは、来年7月1日に向けて63名の新しいクラブをどのようにしていくかを一緒に考えていきましょう。

今後、12月1日に合同での定時総会があります。また、2月10日に合同例会が予定されています。

Step by Step 一歩ずつ、合流に向けて準備を進めていきましょう。よろしくお願いいたします。

祝 辞

国際ロータリー第2360地区
岐阜Aグループガバナー補佐
原尾 勝 様



本日は、岐阜西ロータリークラブと岐阜中ロータリークラブの合流による調印式がただいま行われました。誠にありがとうございます。

岐阜Aグループは、5クラブから4クラブに減少しますので寂しいですが、時代の流れといえますか、致し方ないことはあります。岐阜Aグループが5クラブ、岐阜Bグループが6クラブ、ライオンズクラブの9クラブを入れますと計20クラブが存在します。岐阜市のような少ない人口の街に20クラブもありますので生き残るのが大変です。何故なら今の子どもの出生率は、我々の出生率の三分の一、いや四分の一です。人口減少は、10年前は、一年で40万人の減少、岐阜市が一年でなくなっていく。今は、一年間で岐阜市が二つなくなっていくという恐ろしい人口減少です。これからはもっともっと、厳しい時代になっていきます。今回のような状況は、時代の流れに沿っており、当然であると思います。でも、これが目的ではありませんので、これから新しい出発であります。会員数が増えればより大きな奉仕活動ができますし、数多くの活動ができます。

まずは、地域に根ざした地元で愛されるクラブ、地域に必要とされるクラブづくりをしてください。地元の人が喜んでくれる、笑顔になれる活動をしてください。それからポリオ撲滅活動や国際奉仕活動を通じて世界の人が喜んでくれる、幸せになれる活動をしてください。ロータリーの奉仕活動は、目的ではありません。これは、手段です。我々ロータリアンの目的は、自分達の周りにいる人々や世界の人を笑顔にする、幸せにすること（世界平和）です。まずは、地元で愛されるクラブ、地域に必要とされるクラブを目指していただきたいと思います。本日は、誠にありがとうございます。

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

大橋哲也君

ガバナー補佐 原尾様、本日は立会人ありがとうございます。

安藤元一君

合流後は、スポンサークラブとしてご指導よろしくお願いします。

